

人とつながる

人が一生を生きる上でとても大切なことです。
 人間関係がうまくいっていると、勉強にも集中でき、毎日が楽しく過ごせます。

○家族とつながる

「おはよう」から始まる「心のふれあいぽっかぽか」
 「受け止めて子どものことばと心」会話が育てる子どもの価値観と学力
 「助け合う心」家族の一員として仕事をもたせ、協力することの大切さに気づかせましょう。

○地域とつながる

地域の行事に進んで参加

○みんなとつながる

相手の気持ちをキャッチできる心「思いやり」「あいさつ」が結ぶ人との絆

◎相手の目を見て話すことができる子を育てましょう。

学習の基盤を作る

- 早寝・早起き・朝ご飯
- 宿題・準備物は毎日チェック
- 「手をかけず目をかける」
- 自分でやりきる子を育てるためには、「見守ること」が大切です。

文字に親しむ

- 週一日はノーメディアデー
- いつもそばには「マイブック」！机の横に「ブックバッグ」！貯めよう読書貯金！読書は、心と頭の栄養です。

マイブックとは
 今読み進めている
 本をいつでも手に
 取ることができる
 ようにする取組です。

○ 高学年で身につけさせたい力

思考が深まる5年生

- ①193字の配当漢字が読め、8割以上の漢字が書ける。
- ②小数のかけ算、わり算ができる。
- ③分母が同じ分数のたし算、ひき算ができる。
- ④割合、百分率を使った問題が解ける。
- ⑤公式を使っていろいろな図形の面積が求められる。

中学校に希望が持てる6年生

- ①小学校で習得すべき漢字全部が読め、8割以上が書ける。(6年生は191字)
- ②分数のかけ算・わり算ができる。
- ③歴史上のできごとや人物についてだいたい説明できる。
- ④日本国憲法の精神や政治の仕組みをだいたい説明できる。
- ⑤世界の主な国々の位置が示せる。
- ⑥理科の実験用具の正しい使い方を知っている。
- ⑦パソコンで素早くローマ字入力ができる。

○ 生活の中で見えない学力をつけましょう

- ◆国語辞典や漢字辞典、地図や図鑑は「まなびの友だち」
- ◆新聞やニュースに興味を持ち親子で話し合い
- ◆将棋やパズルなどが育てる、先を見通して考える力
- ◆家の仕事を手伝う事で育てる「人の役に立つ喜び」の心
- ◆筆箱の中身もきちんとそろえる。(鉛筆5本 消しゴム 赤ペン 定規 等)
- ◆百人一首やことわざ、詩の暗唱
- ◆自然や生き物とふれあい、くわしく観察
- ◆場に応じた言葉遣いを身につけ、人間関係力アップ
- ◎学習に必要な物は持ってこない。

ノートの書き方

- ①日付を書く。
- ②字をていねいに書く。
- ③線は定規を使って引く。
- ④適当な間を空け、見やすくする。